

八郷広報

第83号

昭和37年

6月15日

発行所 八郷町役場 茨城県新治郡八郷町大字柿岡209 印刷所 飯島印刷所
電話(柿岡) 4・104・114・149番 石岡市守木町



老人大学で若がえり

年をとっていつも新しい感覚を身につけようと、五月四日に開校した老人大学は、一日、十五日の月二回の講義が順調にすすまれています。
六カ月の後には卒業を証明する「若がえり証」をそえて二十名が送り出されます。(写真は講義を受ける第一期受講生たち、講師は関野町長)

参議院議員の通常選挙の行なわれる七月一日が近づきました。
私たちは、自分の権利を行使するに当たって、参議院の性格や、候補者をよく研究して、投票にのぞく、私たちが一人一人のくらしが明るくなり、住みよい社会が築かれるか、つかぬ不安は、私たちが一票一票にかかっているからなのです。……

参議院は、どんなところ
いままで参議院議員選挙の投票率は、だいたい六十パーセント前後で、衆議院議員選挙のときにくらべて、およそ十パーセントほど低いのが例でした。
その原因のひとつには、私たちが参議院にあまり関心を持っていないことにあったようです。
私たちの国の国会は、衆議院と参議院の両院で構成されています。
国によっては、一院制をとるもの(フィンランド、ギリシャなど)もあり、二院制をとるもの(イギリス、アメリカなど)もあります。衆議院と参議院の二院制をとるわけは、一院制では時として一党一派にかたよることがあり、完全に国民を代表してない政治が行なわれる危険があるからです。
国民の意見をできるだけ国会に反映させ、衆議院における行き過ぎを抑制し、議事を慎重に合理的にすすめるために参議院があるのです。
また、解散などで衆議院が活動できなくなった場合には参議院がそれを補う必要もあります。
参議院は衆議院と同じように「全国民を代表する選挙された議員」で組織されていますが、二院制の意義を發揮させるため、衆議院とことなつた構成方法がとられています。
つまり、参議院は、地方選出議員五百十人と全国選出議員百人の

有線放送増設 五百十六戸が今月中に完成
町有線放送電話施設(柿岡小幡・芦穂・瓦会)の増設工事は、測量調査に引き続き設計書の作成を急ぎ、五月十日までに設計書が完成し、申込者五百十六戸が設備負担金の納入を終りましたので、五月十五日、日本電気株式会社と工事契約を結び、さっそく工事に取りかかりました。
作業は六月末までに完了する予定ですが、試験放送などの関係もありますので、工

町社会福祉協議会では、五月二十五日午前十時から八郷公民館で、昭和三十七年度総会をひらいた。
総会は、昭和三十五年度決算、三十七年度の事業計画と予算、重点事業などについて協議、決定した後、県社協杉田事務局長の講話を聴いて閉会した。
本年度は、小地域社協の活動発展化、心配ごと相談所の開設、こども会の育成、老人支援などを重点事業として推進することになっています。
これらの事業をおしすすめるために、昭和三十七年度は災害その他一般援助、高齢者慰問、老人クラブ助成、日赤募金、共同募金、世帯更生資金貸付費など前年度より十六万四千円増額して三百二十万五千円の予算がきめられました。

心配ごと相談所を開設 社協の重点事業きまる
町社会福祉協議会では、五月二十五日午前十時から八郷公民館で、昭和三十七年度総会をひらいた。
総会は、昭和三十五年度決算、三十七年度の事業計画と予算、重点事業などについて協議、決定した後、県社協杉田事務局長の講話を聴いて閉会した。
本年度は、小地域社協の活動発展化、心配ごと相談所の開設、こども会の育成、老人支援などを重点事業として推進することになっています。
これらの事業をおしすすめるために、昭和三十七年度は災害その他一般援助、高齢者慰問、老人クラブ助成、日赤募金、共同募金、世帯更生資金貸付費など前年度より十六万四千円増額して三百二十万五千円の予算がきめられました。

明日の希望に燃えて
——自衛官志願案内——
若さと希望にみちた青年時代、尊い体験として、また職業として、意義ある自衛隊での生活によって、あなたの将来の基礎をつくりましょう。
昭和36年度 国民年金保険料第4期納入成績
37,511現在

地区別	納入成績
柿岡	93.1%
小幡	97.1
芦穂	87.4
恋瀬	95.7
瓦会	90.9
部林	80.0
均	99.6
小幡	92.9
均	91.95

七月一日は参議院選挙 明るいくらしにまず一票

参議院議員の通常選挙の行なわれる七月一日が近づきました。
私たちは、自分の権利を行使するに当たって、参議院の性格や、候補者をよく研究して、投票にのぞく、私たちが一人一人のくらしが明るくなり、住みよい社会が築かれるか、つかぬ不安は、私たちが一票一票にかかっているからなのです。……

参議院は、どんなところ
いままで参議院議員選挙の投票率は、だいたい六十パーセント前後で、衆議院議員選挙のときにくらべて、およそ十パーセントほど低いのが例でした。
その原因のひとつには、私たちが参議院にあまり関心を持っていないことにあったようです。
私たちの国の国会は、衆議院と参議院の両院で構成されています。
国によっては、一院制をとるもの(フィンランド、ギリシャなど)もあり、二院制をとるもの(イギリス、アメリカなど)もあります。衆議院と参議院の二院制をとるわけは、一院制では時として一党一派にかたよることがあり、完全に国民を代表してない政治が行なわれる危険があるからです。
国民の意見をできるだけ国会に反映させ、衆議院における行き過ぎを抑制し、議事を慎重に合理的にすすめるために参議院があるのです。
また、解散などで衆議院が活動できなくなった場合には参議院がそれを補う必要もあります。
参議院は衆議院と同じように「全国民を代表する選挙された議員」で組織されていますが、二院制の意義を發揮させるため、衆議院とことなつた構成方法がとられています。
つまり、参議院は、地方選出議員五百十人と全国選出議員百人の

町社会福祉協議会では、五月二十五日午前十時から八郷公民館で、昭和三十七年度総会をひらいた。
総会は、昭和三十五年度決算、三十七年度の事業計画と予算、重点事業などについて協議、決定した後、県社協杉田事務局長の講話を聴いて閉会した。
本年度は、小地域社協の活動発展化、心配ごと相談所の開設、こども会の育成、老人支援などを重点事業として推進することになっています。
これらの事業をおしすすめるために、昭和三十七年度は災害その他一般援助、高齢者慰問、老人クラブ助成、日赤募金、共同募金、世帯更生資金貸付費など前年度より十六万四千円増額して三百二十万五千円の予算がきめられました。

心配ごと相談所を開設 社協の重点事業きまる
町社会福祉協議会では、五月二十五日午前十時から八郷公民館で、昭和三十七年度総会をひらいた。
総会は、昭和三十五年度決算、三十七年度の事業計画と予算、重点事業などについて協議、決定した後、県社協杉田事務局長の講話を聴いて閉会した。
本年度は、小地域社協の活動発展化、心配ごと相談所の開設、こども会の育成、老人支援などを重点事業として推進することになっています。
これらの事業をおしすすめるために、昭和三十七年度は災害その他一般援助、高齢者慰問、老人クラブ助成、日赤募金、共同募金、世帯更生資金貸付費など前年度より十六万四千円増額して三百二十万五千円の予算がきめられました。

明日の希望に燃えて
——自衛官志願案内——
若さと希望にみちた青年時代、尊い体験として、また職業として、意義ある自衛隊での生活によって、あなたの将来の基礎をつくりましょう。
昭和36年度 国民年金保険料第4期納入成績
37,511現在

まちのわだい
（その一）
高橋さん小幡へ
まことの贈りもの
小幡の湯袋部落に待望の電灯がつけられてから半年になりましたが、この部落の高橋好子さん（高橋文弥さんの妻）は、この電灯の下で昼間の忙しい農作業に疲れたからだて毎晩、一生懸命にぞうきんを縫い続けていました。
そしてこの四月、長男の功君が小幡小学校に一年生として入学したので、いままで縫いたぞうきん百枚を小幡小学校に寄付されました。
学校では、このまことのこもつた贈り物に、大喜び、さっそく全学級に配分、生徒たちは高橋さんの厚意に酬いようと、はりきって清掃にはげんでいます。
（その二）
暖かい思いやりを忘れず
最初の給料の
一部を恩師へ
小幡の木村ちよさん（十五才）は、本年三月、埼玉県川口市に就職しました。
ちよさんは小幡小学校在学中、受持の川下ひさ子先生から肉親にもまさる暖かい面倒をうけて、遠足や学習にお友達といっしょに楽しく過ごすことができました。
この楽しい思い出とともに先生からうけた暖かい思いやりを忘れず、こんど初めていただいた給料の一部を「在校中大変お世話になりました」と感謝の手紙とともに、川下先生のもとに送って来られました。
ともすれば暗い話題の多いときに、このちよさんからの贈りものに学校では大変感激してこのお金で運動用具を購入し、全校生徒と喜びをわかち木村ちよさんの善意を生きた教材として披露しました。

